

「食品ロス」削減の責務

「食品ロス削減推進法」

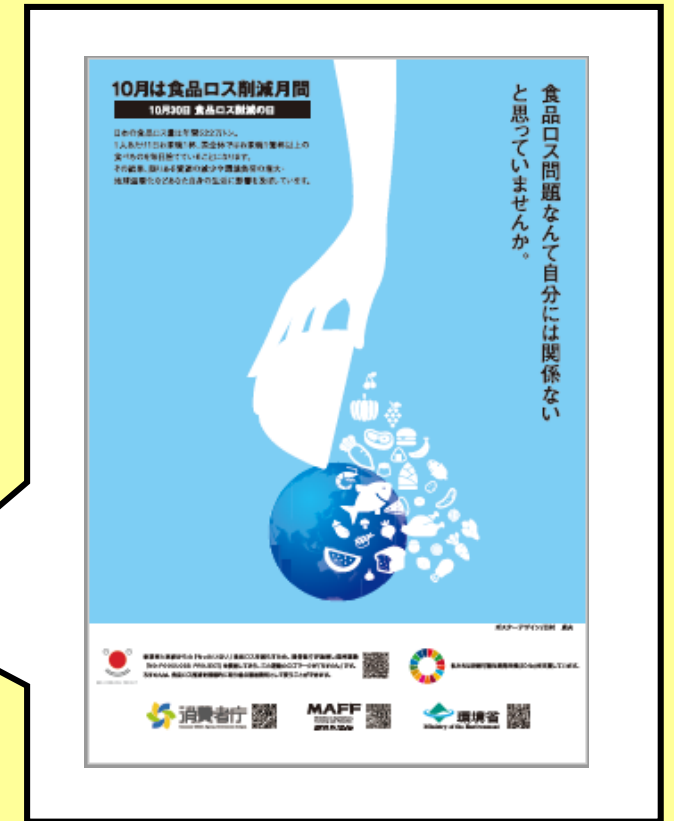
食品ロスの削減を総合的に推進することを目的として、令和元年10月に施行された。

国、地方公共団体、事業者それぞれに責務を与え、消費者にもその役割を与えている。

（事業者の責務）

第五条 事業者は、その事業活動に関し、国又は地方公共団体が実施する食品ロスの削減に関する施策に協力するよう努めるとともに、食品ロスの削減について積極的に取組むよう努めるものとする。

※食品ロスの削減の推進に関する法律（略称 食品ロス削減推進法）



「食品ロス」に関する飲食店の意識

【 意識調査を実施 】 （令和元年 8 月）

1 調査対象

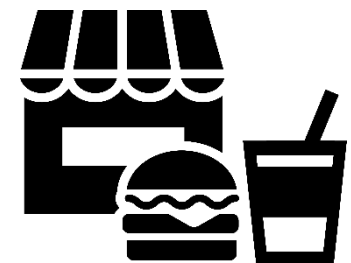
大阪市全域。総務省経済センサスデータから無作為抽出

2 調査対象者数（標本数）

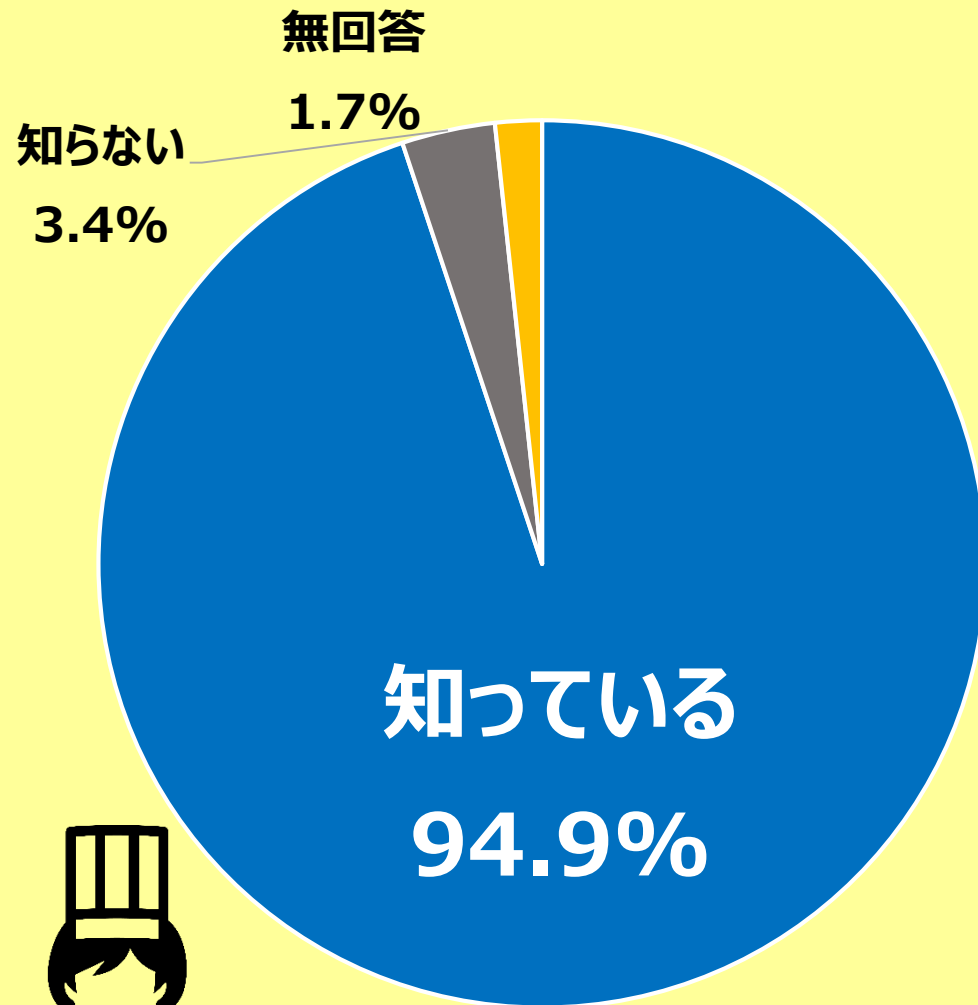
5,000標本 ： 回答数830標本

3 調査方法

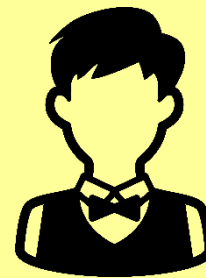
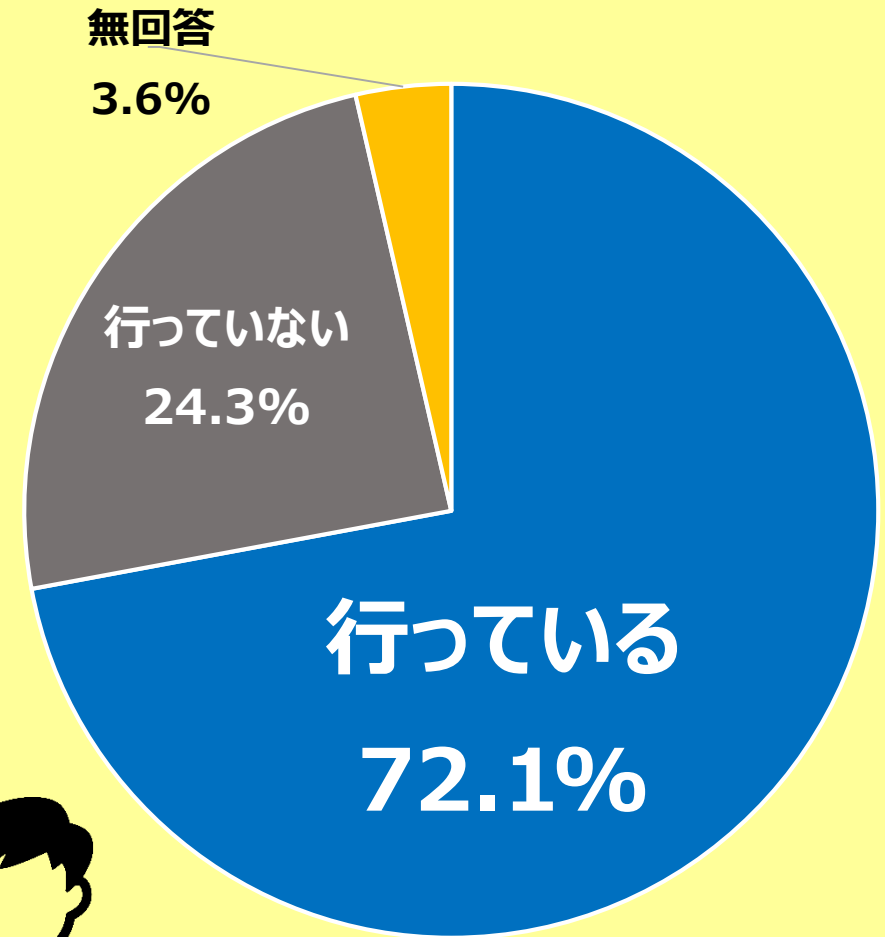
郵送によるアンケート調査



「食品ロス」という言葉を知っていますか



あなたの店舗で「食品ロス」の対策を行っていますか



「食品ロス」に関する消費者アンケート

【 アンケート調査を実施 】 （令和3年10月～11月）

1 調査対象

大阪市で開催するECO緑日など各種イベントに参加・来場する方を対象。

2 アンケート回答数

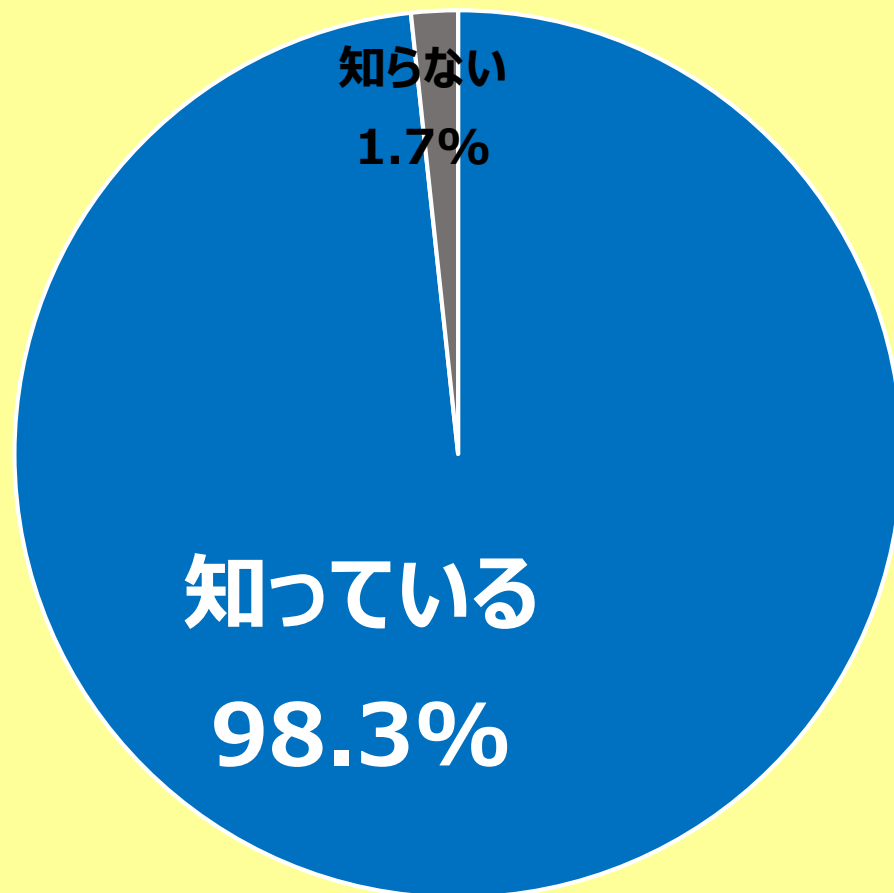
475名

3 調査方法

対面またはオンラインによるアンケート調査



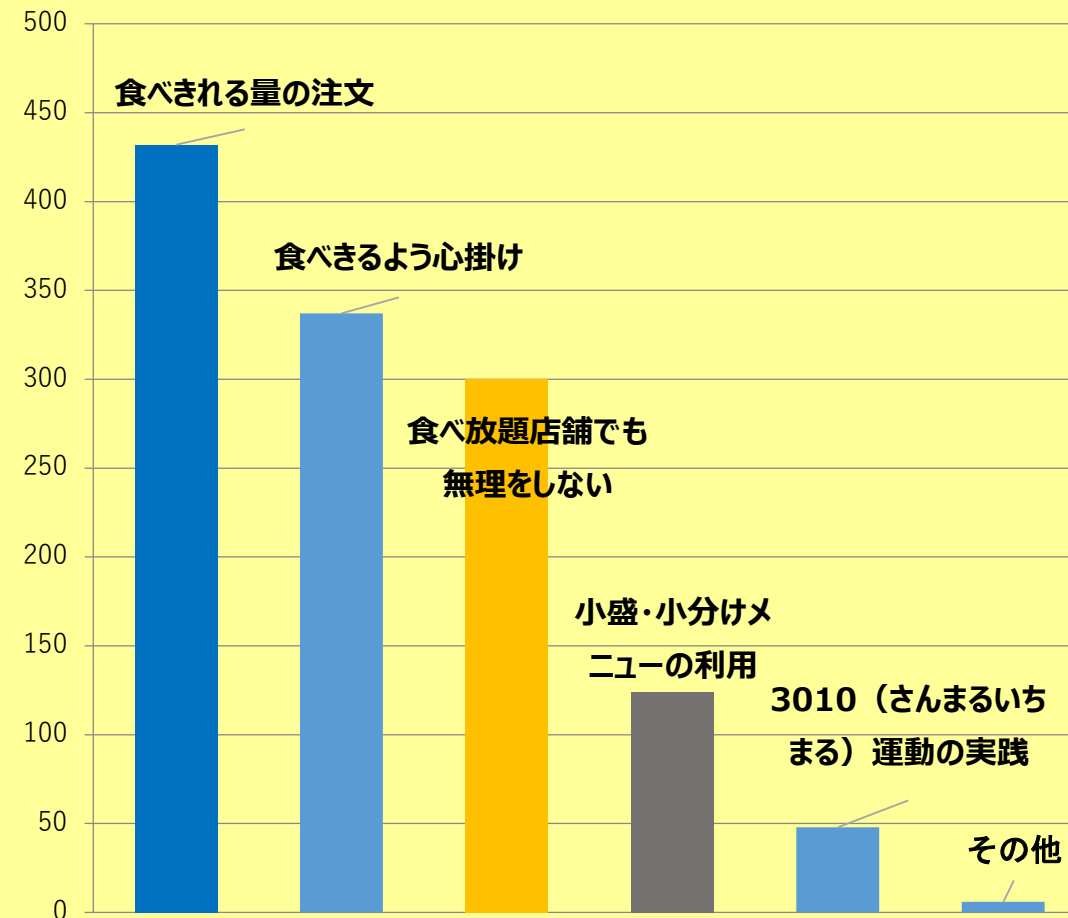
「食品ロス」という言葉を知っていますか



飲食店等での外食時、どのような「食品ロス」削減の取組みを行っていますか

(単位:人)

(複数回答可)



連携協定の締結(余剰食材の削減に関する取組)

協定の内容

【TABETE】

当日キャンセルや悪天候で余ってしまった商品を抱える飲食店等と消費者をつなぐ「TABETE」というマッチングサービスにより、食品ロスの削減に取り組んでいます。



株式会社コークッキングが運営するホームページ「TABETE」の加盟店登録活動の際に、大阪市が作成した「食べ残しゼロ推進店」のチラシ等を配布するなどの募集協力

【FOOD PASSPORT】

余剰食材等を活用して料理を提供する飲食店（加盟店）と、安く料理を食べたいユーザー（アプリ利用者）をマッチングさせるサービスであり、食品ロスの削減に取り組んでいます。



大阪市の「食べ残しゼロ」推進に向けた施策などを、株式会社REARS（リアーズ）が運営している携帯アプリ「FOOD PASSPORT（フードパスポート）」のホームページに掲載してPR

【一般社団法人 大阪外食産業協会】

「大阪における外食産業の健全な発展と近代化・合理化を図ると共に、多様化する消費者ニーズに応え、国際都市大阪の地盤強化と経済振興の一翼を担い、併せて味覚文化発祥の地大阪の伝統ある文化の発展に寄与する。」ことを目的とした団体です。



食べ残しゼロの推進に関する啓発・広報、セミナーの共催、食べ残しゼロ推進店舗登録制度の普及・周知など

連携協定の締結(連携協定の具体的な取組)

協定の内容

【 Meets Regional 】

平成元年に創刊したMeets Regionalは、街で遊び、暮らすことと、そういった街の人々とのコミュニケーションを深める雑誌です。情報に流されるのではなく、数多くの中から自分に必要な情報を選別し、自分の中にフィードバックする、そんな真の「大人たち」に圧倒的な支持を得ている関西唯一無二の雑誌です。

株式会社京阪神エルマガジン社が発行する情報誌「Meets Regional」への、大阪市が実施する「食べ残しゼロ」の推進に関する施策・イベント等の記事の掲載



事業者等と連携したSDGsの認知度向上の取組

取組の内容

【ラッピング列車SDGsトレイン2020】

阪急阪神ホールディングス株式会社及び東急株式会社（東急グループ）が主催し、国や自治体・企業・市民団体と連携してSDGsの認知度向上を目的に実施する事業（ラッピング列車「SDGsトレイン2020」）に本市が作成したポスターを掲出しました。
期間：令和2年9月8日～令和2年12月7日



大阪市食べ残しゼロ推進店舗登録制度

制度の内容

【「食べ残しゼロ推進店」登録店舗】

「食品ロス」などの食品廃棄物の減量に向け、小盛りメニューの導入や食べ残し削減の啓発活動などに取り組む**飲食店等**を「大阪市食べ残しゼロ推進店」として登録し、大阪市ホームページなどで紹介しています。推進店にはまだ食べられるのに捨てられる食品廃棄物の削減に取り組んでいただき、大阪市は「大阪市食べ残しゼロ推進店」としてその取り組みをホームページ等でお知らせしています。

令和4年11月末現在、大阪市内で140店舗超の登録をいただいています。

<取組内容>

小盛りメニュー等の導入

（例）小盛りメニューの設定、ハーフサイズの設定、ごはんの量の調整 など

食べ残した料理の持ち帰り（ドギーバッグの活用等）の推奨

食品ロスの削減の取組（3010運動等）のポスター掲示等の啓発

上記以外で店舗独自の食べ残し削減に向けた取組

